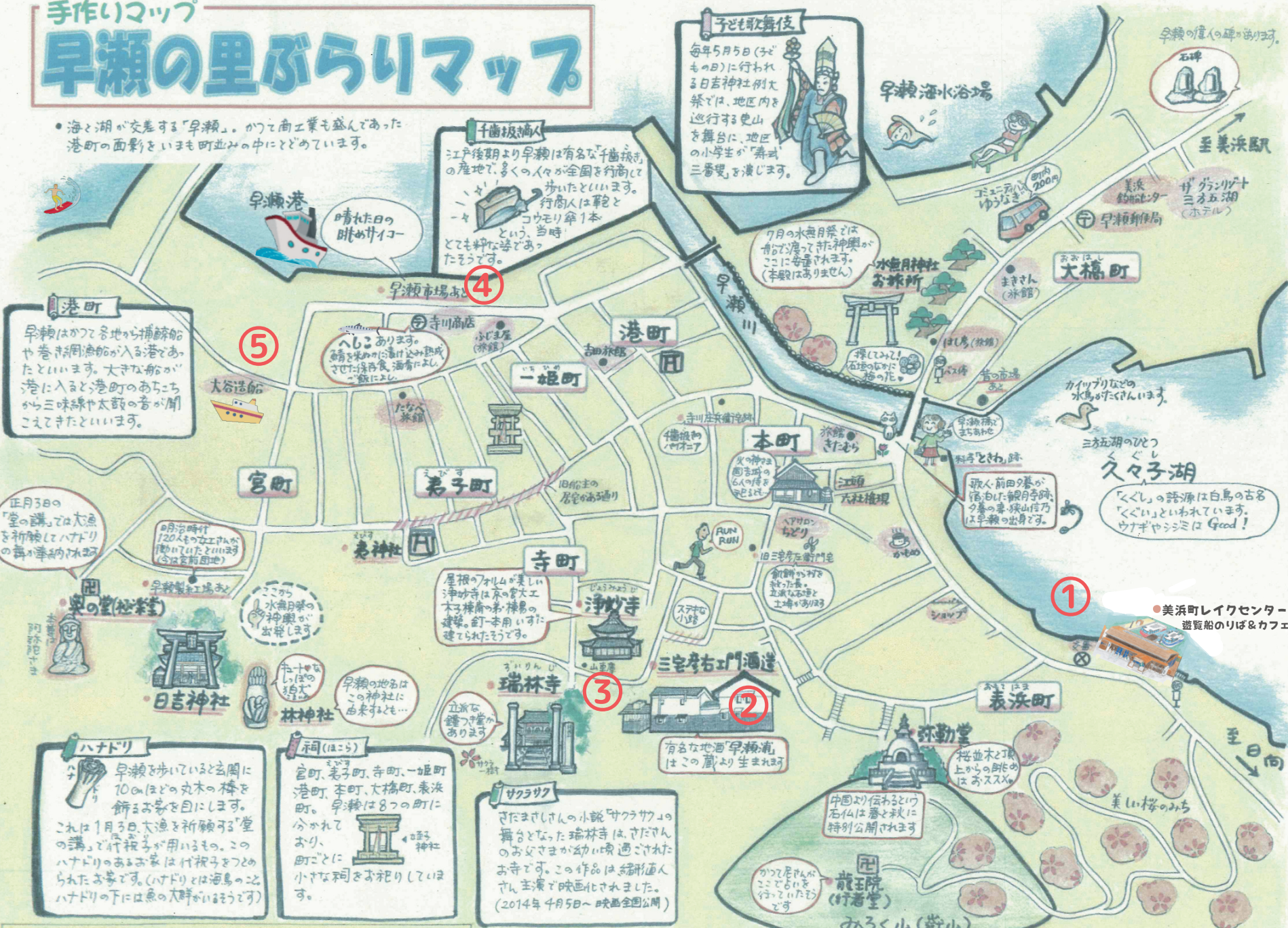


# 手作りマップ 早瀬の里ぶらりマップ

●海と湖が交差する「早瀬」。かつて商工業も盛んであった港町の面影をいま町並みの中にとどめています。



**子ども歌舞伎**  
毎年5月5日(子どもの日)に行われる日吉神社例大祭では、地区内を巡行する曳山を舞台に、地区の小学生が「舞武三番叟」を演じます。

**千歯抜餅入**  
江戸後期より早瀬は有名な千歯抜餅の産地で、多くの人々が全国を行商して歩いたといわれます。行商人は草鞋と「ウモリ傘1本」という、当時とても珍しい道具があったそうです。

**港町**  
早瀬はかつて各地から捕鯨船や巻網漁船が入る港であったといえます。大きな船が港に入ると港町のあちこちから三味線や太鼓の音が聞こえてきたといわれます。

正月3日の「室の講」では大魚を祈願してハナドリを舞う華納木踊り

晴れた日の眺めサイコー

5

宮町

4

港町

本町

寺町

3

三宅寺右門通達

2

表浜町

1

久々子湖

「くぐし」の語源は白鳥の古名「くぐい」といわれています。ウアギヤジシは Good!

●美浜町レイクセンター 遊覧船のりば&カフェ

**ハナドリ**  
早瀬を歩いていくと玄関に10cmほどの丸木の棒を飾るお家を目にします。これは1月3日大魚を祈願する「室の講」でハナドリが用いられるもの。このハナドリのお家はハナドリをつとめられたお家です。(ハナドリとは海鳥のこと。ハナドリの下には魚の大群がいます)

**祠(ほら)**  
宮町、若子町、寺町、一畑町、港町、本町、大橋町、表浜町。早瀬は8つの町に分かれており、町ごとに小さな祠をお祀りしています。

**サクラサク**  
さだまささんの小説「サクラサク」の舞台となった瑞林寺は、さださんのお父さまが玄關に参道でお寺です。この作品は瑞林通人さん主演で映画化されました。(2014年4月5日～映画全国公開)